

授業プランシートⅢ～作成の流れ～



- ・板書計画のつもりで書きましょう。
- ・指導者の発問に対する児童の反応や、児童から引き出したい発言を書き、授業の流れをイメージしましょう。

授業プランシートⅢ

単元名 **面積** 【第5時／全10時】

☆ 数学的な見方・考え方の視点

働かせたい数学的な考え方	数学的な見方・考え方を促す発問の例	本時で期待する思考力・判断力・表現力等	適用問題
① 前に学習したやり方と同じように考える ② 前に学習したことを生かして理由を説明する ③ にていることやちがうことを整理する ④ 学習したことからその先を考える	みんなの考えから、どのようなきまりが見えるかな。 前に学習したやり方と同じように考えてできるかな。 理由を説明できるかな。 前に学習したことの何を使ったのかな。 前に習ったことと、どこが違うのかな。 どの方法をつかうと、簡単にできるかな。 他の数(図形、場面)だと、どうなるかな。	① 正方形と② 長方形の2つの図形として考える。 ① $3 \times 3 = 9$ 9cm ² ② $2 \times 7 = 14$ 14cm ² ① + ② $9 + 14 = 23$ 面積は23cm ²	$6 \times 4 \times 2 + 2 \times 3 = 54$ と式を立てたAさんはどう考えたのか、図に線を引いたり言葉や数を使って説明しましょう。

問題
どちらの面積が大きいかな

予想

これまでとちがっているところはどこだろう

四角形ではない

線を入ると四角形になるのかな

長方形や正方形が見つかるかと求められそうだね

線で区切ってみると四角形ができるよ

大きな四角形から減らしても求められそうだ

共に学び合う

うめよう作戦
 欠けているところがあると考える
 長方形① $5 \times 7 = 35$ 35cm²
 うめた長方形は
 $3 \times 4 = 12$ 12cm²
 もともとなかったため
 $35 - 12 = 23$ 23cm²となる。

分けよう作戦
 正方形と長方形に分けて考える
 正方形①: $3 \times 3 = 9$ 9cm²
 長方形②: $2 \times 7 = 14$ 14cm²
 もとの形は①+②なので
 $9 + 14 = 23$ 23cm²となる。

1cmが1Kつ作戦
 1cmが1Kつあるかを数える。
 1cmはたてに5つ、横に3つあるから
 $5 \times 3 = 15$
 さらにたてに2つ、横に4つあるから
 $2 \times 4 = 8$ $15 + 8 = 23$
 1cmが23こあるので23cm²

本時の学習課題
 どうすればL字型の面積が求められるかな

見直しをもつ

まず目の入ったプリントを用意する

C

いくつかも作戦が出てきたね、みんなはどんな方法を使ったのかな

分けよう作戦を使ったよ、そのほうがわかりやすかったから

始めは自信がなくて1cmが1Kつ作戦を使ったけど、今ではわかりやすかったうめよう作戦を使いたいな

問題によって作戦を選んで解けるといいね

本時のまとめ
 L字型の面積は、切ったり、うめたりして、長方形や正方形を見つけることで、求めることができる

凹の形はうめよう作戦のほうがわかりやすいな

階段型は分けたほうがわかりやすいな

- A** 単元計画表を基に「本時のまとめ」「本時の学習課題」「問題」を記入する。
- B** 課題に対して働かせたい数学的な考え方を決める。期待する思考力・判断力・表現力等と適用問題を設定する。
- C** 支援の手立てを記入する。

- ◎ 問題から学習課題までの学習導入での具体的な児童の言葉を想像しましょう。
- ◎ 児童にどんな思考力・判断力・表現力等を期待するのか、数学的な用語を使って表現してみましょう。学習を通して身に付けた資質・能力を見取る適用問題を設定しましょう。
- ◎ 本時で期待する思考力・判断力・表現力等の実現に向けたものや言葉を考えましょう。